

こんにちは！サークル 三芳町ハイキングクラブ



来年はクラブ創立25周年になります。この間「安毛らしいハイキング」をモットーに、北は北海道利尻岳から、南は九州屋久島の宮之浦岳まで、270を超える山々を歩いてきました。月2回の定例山行以外にも歴史や文化などに「こだわり」をもつハイキングも実施しています。また毎年2月には藤久保公民館で「山と山の花の写真展」を開催してきました。歩くことは健康の基本です。四季折々の自然にふれながら、健康増進と仲間つくりをしてみませんか。

春・夏・秋・冬



アロエ 百合科、アロエ属。アフリカ原産。橙色の花。花が咲くものと咲かないものがある。日本で栽培されるのは、ほとんどが「不立(きだち)アロエ」という種類。



山本譲二コンサート

公演日 一日2回公演 12月12日(土)
開演 ①午前11時 ②午後2時 ※開場30分前
入場料 全席指定 一律 1,500円
全席指定 一律 3,500円
窓口発売 11月20日(金)
電話受付 11月25日(水)
問い合わせ 三芳町文化会館(コピスみよし) ☎258-3221



© '76, '93, '99, '02, '09 SANRIO APPROVAL No.P2309189

サンリオピューロランドミュージカル



第八回 竹間沢車人形公演

公演日 11月22日(日)
開演 午後2時 ※開場30分前
入場料 全席自由 一律 1,000円



〒274-1054

歌壇

◆選者・椎名恒治
◆投稿先・森田貞子(〒101-8311 東京都千代田区水戸4-8-268) ☎268-5370
※投稿者は電話番号を明記
孫たちの再会楽しむ二学期に不安が襲う新型インフルエンザ
若き日に女兒生まれなばこの名をと母の決めていたりしが名
夫と子のご飯を作り歌作る平凡なれど日々の幸せ
息子らの銀婚式もはや過ぎて孫の結婚夢みているも
輝しれ夏を終りを告ぐることに焦燥の秋近づけり
山田 五郎
西尾 慶子
泉 郁子

みんなのひろば



アイドリ

アイドルの原稿を募集中!住所・氏名・電話番号を明記の上、お気軽に原稿をお寄せください。
投稿先:三芳町藤久保1-10番地1-1三芳町役場秘書広報係 ☎258-0009(内線311)
新井裕基ちゃん(10歳)
平成15年10月9日生
平成19年4月25日生
(父・哲也)
(母・智子)
恐竜が大好きな兄とアンパンマンが大好きな弟です。とにかく元気いっぱいの子供です。よろしく!!



アイドリ

金子優ちゃん(10歳)
平成15年12月9日生
平成19年12月29日生
(父・道範)
(母・真紀)
いつも元気な優&翼です。2人のおかげで、毎日みんなハッピーです。パワーをいつもありがとね!!

健康百科

こきげんいかがですか?

象となり辛い思いをしませんでした。そこでBさんは、障がい児を育てている親と共に自閉症や知的障がい児の特徴や状況を学術的に学び、その特徴を疑似体験できるゲームに参加して「自分の中の考え」と感覚の違う人への世の中への思いを知ってもらおうとしています。
お二人は障がい者だけが特別な存在ではなく、全ての人に違いがあり互いに他者を思いやる配慮がこの社会では必要だということを感じ、「もし自分がこのような立場だったらどんな気持ちだろうか」という「想像力」を育て活動しています。この活動は、障がい者の理解をすすめることと同時に、そのことを通して多くの子どもが、いろいろな立場の人に思いやりをもって接するきっかけになると思います。
そしてその子どもたちが大人になった時、この三芳町は今以上に住みよい町になるのではないのでしょうか。
なお、福祉教育への取り組みが紹介されている「福祉教育サポートハンドブック」は社会福祉協議会にて配布しています。(在庫無くなり次第配布終了)。
問い合わせ 健康福祉課(内線173)

福祉のこころを伝える人たち

町内では、三芳町社会福祉協議会が、教養委員会、学校及び様々な住民の方と連携して、福祉教育への取り組みを行っています。
重要身体障がい者(10代男性)の母Aさんと知的障がい児(中学生)の母Bさんもその活動をしています。Aさんは障がい児の親となり「まさか自分がこんな道を歩むとは」と思ったそうです。しかし「どんなに障がいは重くても大事な命であり、息子である」と愛おしさを感じ、息子さんとの生活を通して思った命の大切さ、自分の命も他人の命も大切にしたい。という気持ちを語り、誰かが障がい者になる可能性があるという「他人事ではない」と思うと同時に、「周りに助けを必要とする人はたくさんいる」ということに気づくでしょう。一人ひとりがこうした「気づき」を潜在的に持つことで心のバリアフリーが進みます。
Bさんのお子さんは自閉症という障がいのため伝えたいことを伝えられない、相手の話や思いが伝わらない。その中で「いじめや「からかい」の対

◎原稿募集中...●アイドリ●こんにちは!サークル等
あて先:〒258-0009三芳町大字藤久保1-100番地1-1三芳町役場

お気軽に原稿をお寄せください。
秘書広報係 ☎258-0009(内線311)

俳苑

●投稿先・林保(〒258-4179)
※投稿は官製はがきに楷書にて、電話番号を明記し25日までにお願ひします。
毎月俳句愛好者より多数の作品をいただき有難うございます。二十句という制限がありますので隔月掲載になる事と季節がずれれる事もあります。季節については作句した時の句で結構ですので「理解」と「協力」をお願いします。
背筋伸び百歳の義姉秋扇
秋の空大きく掃きて雲散らす
人里の朱の点景からすうり
秋惜しむ連絡船の残す波
庶民派の代名詞たる秋刀魚かな
記念樹の木せい匂い始めけり
秋霖に一枚着込む老の旅

すぐ帰る帰らぬ客の秋の空
夏草や散歩の道も旅々
天城越ゆ夫婦の深や秋早
蔓引くや藪こつゆれてからすうり
遠運山嶽とびかふ千枚田
秋惜しむ濃き色に成り散る姿
一匹のさんまで済ます老夫婦
コスモスや揺れる湖面に逆さ富士
青き空一筆画く飛行機雲
コスモスの好きな香き友思ふ日日
廃船に残る潮の香秋惜しむ
小名浜の友より秋刀魚季節知る
寂として哀愁さそう秋の雨

前田 益夫
針田 晃
沖野 澄江
小林 謙
綿引 李知
登坂 喜子
坂田ふみ子
中田 孝子
荒谷 和己
平井 静壹
小林 健一
金谷 武
窪田 如春